

2021年2月1日

カイゲンファーマ株式会社

下肢静脈瘤硬化剤

**ポリドカスクレロール 0.5%注 2mL** <0.5%ポリドカノール製剤> Polidocasklerol 0.5% Inj. 2mL

**ポリドカスクレロール 1%注 2mL** <1%ポリドカノール製剤> Polidocasklerol 1% Inj. 2mL

**ポリドカスクレロール 3%注 2mL** <3%ポリドカノール製剤> Polidocasklerol 3% Inj. 2mL

## 販売提携先変更に関するお知らせ

カイゲンファーマ株式会社(本社:大阪府中央区、社長:中桐 信夫、以下カイゲンファーマ)と、株式会社インテグラル(本社:東京都品川区、社長:五十幡 玲子、以下インテグラル)は、下肢静脈瘤硬化剤「ポリドカスクレロール® 0.5%注 2mL / ポリドカスクレロール® 1%注 2mL / ポリドカスクレロール® 3%注 2mL」(一般名:ポリドカノール、製造販売元:カイゲンファーマ。以下ポリドカスクレロール)の3品目について、日本国内での独占販売契約を締結する旨の基本合意に至りましたので、お知らせいたします。

これに伴い、ポリドカスクレロールの販売および販促活動は、2021年4月1日以降インテグラルが単独で行い、カイゲンファーマは引き続き、ポリドカスクレロールの安定供給に努めます。なお、カイゲンファーマは2021年3月31日をもってゼリア新薬工業株式会社(本社:東京都中央区、社長:伊部 充弘)との販売提携を終了します。

下肢静脈瘤\*1は、女性に多くみられる\*2足の静脈異常で、ポリドカスクレロールは硬化療法\*3と呼ばれる下肢静脈瘤の治療法に用いる唯一の薬として国内で承認されています。最近では、医療レーザーによる治療法も広く普及しており、インテグラルでは医療機器としてこのレーザー治療器を販売しています。細い静脈異常による静脈瘤治療を得意とする硬化療法剤と、太い静脈瘤治療を得意とするレーザー医療機器のシナジー効果で、治療成績の向上と、日帰り治療の普及をとおして患者さまのQOL改善に寄与できるものと考えます。

発売以来の本製品に対するご支援に深謝いたしますとともに、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上

### \*1【下肢静脈瘤(かしじょうみやくりゅう)】

下肢(足)の皮膚表面に近い部分を走行する静脈が拡張・蛇行する疾患。静脈血管内において血液の逆流を防止する弁の異常などにより、血液を心臓に返して循環させる下肢の筋ポンプ作用が正常に働かなくなり、血液がうっ滞し、足のむくみ、だるさ、かゆみや時には皮膚のただれなどを引き起こします。

足の表面に、うねうねと蛇行する血管が浮き出て「瘤」とよばれるコブ状の塊が見られる場合だけでなく、数ミリの青い網目状のものや、細かいクモの巣状の紫紅色のアザのようなものが見られる場合があります。

\*2 男女比は 1:2.4 (出典: Jpn J Phlebol 2016; 27 (3): 249-257.)

\*3【硬化療法】

静脈瘤の中に、薬剤を注射し、異常な血管を硬化・縮退させることによって下肢静脈瘤を治療する方法です。

【会社概要】

社名	カイゲンファーマ株式会社
代表者	代表取締役社長 中桐 信夫
創業年月日	大正 13 年 1 月 1 日
所在地	大阪市中央区道修町二丁目5番 14 号
事業所	本社、大阪オフィス、東京支店、営業所(札幌、仙台、大宮、横浜、名古屋、金沢、広島、高松、福岡)、工場(奥沢、天神、長野[河内長野])
事業内容	医療用医薬品、一般用医薬品、医薬部外品、健康食品、医療機器、化粧品などの製造販売ならびに輸出入 臨床検査の受託

社名	株式会社インテグラル Integral Corporation
代表者	代表取締役 五十幡 玲子
設立	1998 年(平成 10 年)1 月 8 日
所在地	東京都品川区上大崎 2-25-2 新目黒東急ビル 11F
事業所	東京本社、大阪営業所、福岡オフィス、広島オフィス
事業内容	研究機器・医療機器等の輸入販売、医薬品の販売ならびにソフトウェアの開発

【このプレスリリースに関するお問い合わせ】

カイゲンファーマ株式会社      koho@kaigen-pharma.co.jp